

ビデオ 通信

2023 年
7月10日(月)
No.4681

月・木曜日発行
月額：¥11,000(税込：¥11,880)
発行：飯澤 剛
編集：齋藤 浩一

ユニ通信社

〒114-0024
東京都北区西ヶ原 3-57-17-202
TEL：03-5422-7515
FAX：03-5422-7516
E-mail：vt@uni-press.net

TREE Digital Studio

カリリストのアレクサンダー ゴロタレフ氏が着任 モスクワ出身、年間 300 作品以上のグレーディングを担当 14 日には交流会『TREE Night』を開催

TREE
Digital Studio

(株)TREE Digital Studioのポストプロダクション部門「DIGITAL GARDEN」では、他社との差別化を図るため“海外テイスト”でクオリティの高いグレーディングサービスを提供していくことを目的に、海外からカリリストを招聘および採用しているが、7月からロシア・モスクワ出身の Alexander Zolotarev (アレクサンダー ゴロタレフ/以下、アレックス) 氏が新たな一員となった。DIGITAL GARDENは14日(17:00～22:00)に撮影部門の「CRANK」と共催で、プロダクション・監督・カメラマン等を対象にアレックス氏の紹介や撮影機材展示を行う交流会『TREE Night』を開催する。

“海外テイスト”のグレーディング強化、2008年から取り組み

DIGITAL GARDENは2008年9月に米・Company3と国際的業務提携を結び、リモートグレーディングサービスを開始するとともに、2013年2月に初めてCompany3からカリリストを招聘。以後、3ヶ月程度の短期間も含め、多くの海外カリリストが着任した。さらに、Company3のほか、The Mill ロンドンやThe Mill 上海とも業務提携を行い、リモートグレーディングサービスの拡充を図っている。

なお、今回のアレックス氏は同社において、2020年1月以来、コロナ禍を経て3年半ぶりの海外カリリスト着任となるもので、2014年夏に来日し、現在もDIGITAL GARDENのカリリストを務めるエストニア出身のマックス・ゴロミドフ氏とあわせて、2人の海外カリリストを擁する体制となった。



楽しみなゼロからのスタート

家族とともに来日し、7月1日付でTREE Digital Studioに入社したアレックス氏は、ロシア・モスクワ出身。2014年にロシアの大手ポストプロダクション「CG Factory」でキャリアをスタートし、シニア・

アレクサンダー ゴロタレフ氏
作業とは別に京都や北海道をはじめ、日本国内で色々な所に行ってみたいと思っています。新幹線に乗ってみたり日本の温泉も体験したいです。日本での新しいチャレンジをととても楽しみにしています！

キャリアを経て、2022年からフリーランスのキャリアリストとして活動している。ロシア国内ではTOP3に入る人気キャリアリストとして、広告・MV・ドラマ・映画など年間300作品以上のグレーディングを担当した。DIGITAL GARDENでは〈ロシア国内の顧客だけではなく、アメリカやイタリアを含む各国の一流監督やカメラマンとも一緒に仕事をしており、世界中のクリエイターから注目される存在となっている〉とする。

アレックス氏は〈日本に定住するつもりで、できるだけ永く日本のクライアントとたくさんの仕事をしたいと思っています〉とし、〈自分にとって新しい国での新たな挑戦であり、緊張もあしながらワクワクしています。ロシア国内では主に10数人のカメラマンから指名を受け、大きなプロジェクトにも携わってきました。日本ではゼロからのスタートであり、自分が得意とするLOOKがどこまで通用するのも楽しみです〉と話す。

また、「CG Factory」時代にCG/VFXを多用した映画でキャリアリストのアシスタントを担当した際、当時はVFXとグレーディングが全くの別作業として異なる企業間で行われていたことから、それぞれのワークフローを繋ぐことに注力したという。〈より良い作品に仕上げていくために、VFXとグレーディングの連携を深めていく。キャリアリストとなった今も、ワークフローを繋ぐコミュニケーションこそが自分自身の強みであると考えています〉としており、以降、ロシア初のNetflixオリジナル映画『シルバー・スケート』など、CG絡みの案件や映画作品のグレーディングに携わることも多く、担当した『Cheburashka (2023 film)』や『Dvizhenievverkh (2017 film)』はロシア国内で大きな興行収入を記録した。

積極的なコミュニケーションを

〈まだ来日して日が浅いですが、社内のデモリールを中心に日本のCMやVPを視聴して、初めに感じたのは日本独自のイメージが確立されていることです。海外作品は作品を見れば比較のキャリアリストを特定しやすいですが、日本作品は案件ごとに試しながらトーンを作っているイメージがあります。自分自身のグレーディングはハイコントラストでドラマティックな画が好きですが、日本では少し調整が必要かもしれません。もちろん明るく爽やかなトーン作りも得意です。CM作品ではビューティーからシズル系、幅広く何でも楽しくできます。日本の自動車が大好きなので、日本の



アレックス氏を中央に左がグローバルサービスのアンペンタロウクロフォード氏、右が同 遠藤りさ氏=キャリアリストの業務はコミュニケーションが最も重要で、日本語の微妙なニュアンスを伝えるために通訳を介する必要があると考えます。アレックスは円滑に作業を進めるため、とても前向きに取り組んでいます、何よりも楽しく会話を進めていると思います。

の車案件に挑戦したいです。商品をどういう狙いでどう見せたいかというクライアントのニーズに応え、培ってきたスキルと色への拘りをお見せできればと思っています〉というアレックス氏は、〈カメラマン、ディレクターの皆さんとイメージを共有することは大事で、テスト撮影の段階から参加し自身のLUTも積極的に提案していきたいと考えています〉としている。

なお、実際の作業におけるコーディネートおよび通訳にはグレーディング知識のあるグローバルサービスのスタッフがサポートすることで、スムーズなコミュニケーションが図られている。アレックス氏は〈グローバルサービスチームによるサ

★ TREE Night



DIGITAL GARDEN

CRANK

日時：2023 年 7 月 14 日（金）17：00～22：00 / 入場無料

場所：CRANK 機材チェックスペース

（東京都港区南麻布 4-11-21 ザ・パークレックス南麻布 1F）

同社では〈当日は 7 月に新しく TREE の仲間として加わったアレクサンダー ゴロタレフのご紹介や、撮影機材の展示も予定しています。各種ドリンクや軽食をご用意していますので、是非ご来場ください。今まで弊社をご利用いただいたことのないお客様も、是非この機会に業界交流を深めさせていただければと思いますので、お仲間をお誘いいただき是非お気軽にお立ち寄りください〉としている。

ポートはとても心強く感じており、グレーディング作業のコミュニケーションに関して全く不安に感じていません。自分自身も日本語を頑張って学習したいと考えており、日本語の単語を一言ずつだとしても積極的にコミュニケーションしていきたいと考えています。これまでのキャリアを通して、今後も色々な作品に携わり続けたいと考えています〉と語る。

◇ TREE Digital Studio <https://www.tdsi.co.jp/>

◇ DIGITAL GARDEN 営業 TEL03-5791-2215 MAIL：global@tdsi.co.jp

◇ グレーディングルーム所在地

東京都渋谷区恵比寿 2-36-13 広尾 MTR ビル